

健康づくり活動について

アサヒビール株式会社 神奈川工場

【事業場概要】

アサヒビール(株)神奈川工場では、約 412,000 m²の敷地に従業員約 80 人、関連会社を含めて約 300 人が働いています。

神奈川県全域、東京、山梨、静岡の一部を主な出荷先とし、1年間で大びんに換算して約 2 億 4 千万本のビール類を製造しております。

製造品種としては、ビールでは「スーパードライ」、発泡酒では「本生アクアブルー」、新ジャンルでは「クリアアサヒ」の 3 品種を製造しております。

竣工は2002年(平成14年5月)、竣工時の基本コンセプトは「革新的な環境保全と生産性を有する 21 世紀の工場」です。地球環境・社会地域環境・社員環境にやさしい環境創造型工場を目指しています。



【健康づくり推進委員会】

工場で働く社員の健康作りについては、総務部に設置した「健康づくり推進委員会」を中心に神奈川工場社員の健康推進のための活動の企画立案・計画・実行を行っております。仕事柄飲酒機会も多く、健康診断においても飲酒に関連した項目の有所見者が多いため、体力測定やウォーキング施策等運動に関連した企画を多く計画しております。又昨今のメンタルヘルス事情を勘案し、工場でのメンタルヘルス顧問医の診察(1回/月)とは別に社員向け及び上位職向けのメンタルヘルス講習会を専門の講師に来て頂き啓発活動を展開しております。そして、何よりも社員の方々が健康で楽しく勤務出来る職場づくりを目指しています。

【健康づくり推進委員会の具体的な活動】

1. ヘルシーマイレージ:健康施策への参加や達成度、個人の自主的な運動(運動の種類継続時間によって)に応じてポイントを付与します。合計ポイントを競い合い多くポイントを獲得した人に賞品を進呈します。
2. 体力測定:握力、肺活量、敏捷性、全身持久力等種目の体力測定。測定後は外部のトレーナーによる生活習慣のアドバイスを実施。
3. ヘルシーチャレンジ:健康保険組合主催。「毎日、体重を計って記録」、「スクワットで筋力アップ」、「週に2日は休肝日」等、10項目の中から1つを選択し、2ヶ月間実施。それぞれの項目に応じた達成目標をクリアすれば記念品贈呈。
4. さわやかウォーキング:健康保険組合主催。2ヶ月間歩数計をつけて1日1万歩を目標に歩く。

2ヶ月で45万歩歩いた人の中から抽選でラッキー賞授与。メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群)や生活習慣病の予防にピッタリ。

【その他】

1. 定期健康診断: 毎年秋口に実施、健康診断受診者の中で有所見者は全員産業医面談を受ける事としています。
2. メンタルヘルス対策: 会社より毎年メンタルヘルスセルフチェックリストが全社員に送付され、記入後集計されたものが本人にフィードバックされ未然の防止に役立っています。更に、超過勤務者への対策としては、超過勤務の時間数によって上長面談、産業医面談を義務付けています。

その他、本年は「骨密度測定」、「乳がんセミナー」等の活動も実施しています。

以上